

市民合唱とオーケストラ

歓喜の歌！ 第九シンフォニー

Beethoven: Symphonie Nr. 9

ベートーヴェン

バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲
作品43

交響曲 第9番 ニ短調「合唱付」
作品125

指揮：キンボー・イシイ

独唱：並河 寿美（ソプラノ） 福原 寿美枝（アルト）
藤田 卓也（テノール） 片桐 直樹（バス）

合唱：川西市民合唱団

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団



© 白土吉枝



2025

3.23 日 | 15:00開演(14:30開場)

川西市キセラホール

阪急・能勢電鉄川西能勢口駅東口徒歩15分

能勢電鉄網干駅徒歩5分

〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ内

入場料＜全席指定席＞：一般 4,000円 割引（小・中・高生/障がいのある人）2,600円 ※就学前のお子様の同伴入場はお断りします。

■主催：（公財）川西市文化・スポーツ振興財団 ■後援：川西市、川西市教育委員会 ■協力：池田泉州銀行、（株）自然総研

ご予約・お問い合わせ

みづなホール

072-740-1117

〒666-0015 川西市小花2-7-2



みづなホール
ホームページ



Facebook



X (Twitter)

前売券発売所

●みづなホール 072-740-1117

●ローソンチケット（Lコード：56606）

●イープラス eplus.jp / ファミリーマート店舗

●キセラホール 072-757-1020 ※一般のみ

●楽天チケット <https://r4.jp/kk23323>

<https://eplus.jp/>

※前売券発売の場合は、当日券はありませんのでご了承ください。 ※駐車スペースには限りがあります。ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

ベートーヴェンが苦難の中、追い求めた人類愛と平和の理想 それを音楽の力で具現化した歴史的傑作「交響曲 第九番」 そして辿り着いた頂点、歓喜 [Freude] に満ちた第4楽章へ!

◆キンボー・イシイ(指揮) Kimbo Ishii, conductor

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを風岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲトルッド・クーバセック各氏に師事。

1986年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイ、ヒョー・カン各氏のもとで研鑽を積むが、左手の故障(局所性ジストニア)のためヴァイオリンを断念、指揮に転向する。1993年、1995年のタングルウッド音楽祭に奨学生として参加、小澤征爾をはじめサイモン・ラトル等に師事。1995年、デンマークで開催されたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位に入賞。

ボストン響とニューヨーク・フィルの定期演奏会、及びタングルウッド音楽祭では小澤征爾、サイモン・ラトル、ベルナルド・ハイティンク等各氏の副指揮者を務めた。これまでにベルリン・コミッシェ・オーパー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。指揮したオペラには『フィガロの結婚』『魔弾の射手』『ラ・ボエーム』『蝶々夫人』『トスカ』『トゥーランドット』『さまよえるオランダ人』『トリスタンとイゾルデ』『ワルキューレ』『薔薇の騎士』『サロメ』『死の都』『金鶏』『メッシーナの花嫁(ドイツ初演)』などがある。

客演指揮者として、ドレスデン・フィル、ドイツ室内管、アウグスブルク歌劇場管、ボストン響室内管弦楽団、上海響、台湾国家響等を指揮。日本においては、N響、都響、読響、新日本フィル、名フィル、札響、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラピエンナーレ『フィガロの結婚』、関西二期会『魔弾の射手』を指揮。草津国際音楽祭出演。

2010年、「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。

◆関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。鈴木優人は2023年より首席客演指揮者に就任。故飯守泰次郎(2023年8月没)は2001年より常任指揮者、2011年より桂冠名誉指揮者を務めた。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。BSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜8:30～)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023年10月にも、ベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2021年度・2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞受賞。

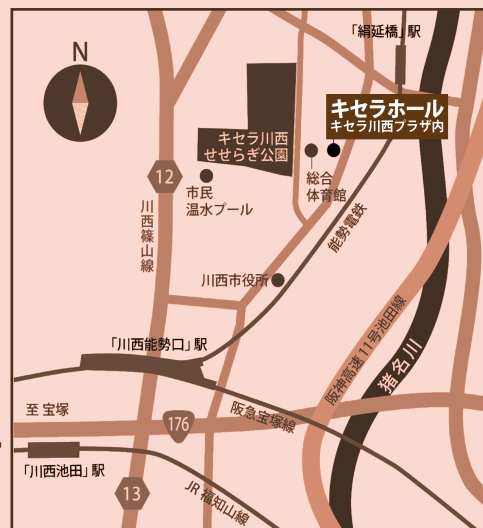
●オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>

◆川西市民合唱団 Kawanishi Civic Chorus

1994年に発足。川西市文化・スポーツ振興財団が毎年開催している「市民合唱とオーケストラ」シリーズでは、大阪フィル、関西フィルと日本の代表する指揮者、小林研一郎、佐渡裕、井上道義、沼尻竜典、佐藤功太郎、円光寺雅彦、大友直人、藤岡幸夫、飯守泰次郎、秋山和慶、山下一史、牧村邦彦、岩村力(共演順)の指揮で、モーツァルト「レクイエム」、「第九」、「カルミナ・ブрана」、「オペラ合唱とカルメン・ハイライト」、「メサイア」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、プッチーニ&ブルーノ「グロリア」、ヴェルディ「レクイエム」「アイダ」、ハイドン「四季」を共演。2年に一度定期演奏会を開催するなど地域に根ざした市民合唱団として活発な活動を展開し、高い評価を得ている。

指導者:杉江 康 ヴォイストレーナー:宮西 央子、津國 直樹、三木 秀信
練習ピアニスト:南 なほき、竹村 美和子、尾崎 克典

●ホームページ <http://kcc2010.sakura.ne.jp/>



※駐車スペースは限られております。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



川西市キセラホール(低炭素型複合施設キセラ川西プラザ内)
〔所在地〕〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 ☎072-757-1920
〔交通〕阪急電鉄宝塚線 川西能勢口駅下車、徒歩約15分
能勢電鉄妙見線 絹延橋駅下車、徒歩約5分
<https://www.kisela-kp.jp/facility/kisera-hall/>



池田泉州銀行

すみれの花
定期預金

お預入れ金額100万円以上 100万円単位・期間1年

毎月の抽選で

宝塚歌劇に
ご招待 年間1,000組
〔2,000名さま〕
※ボーナス抽選を含む



本定期預金について
くわしくはコチラから

2024年12月1日現在